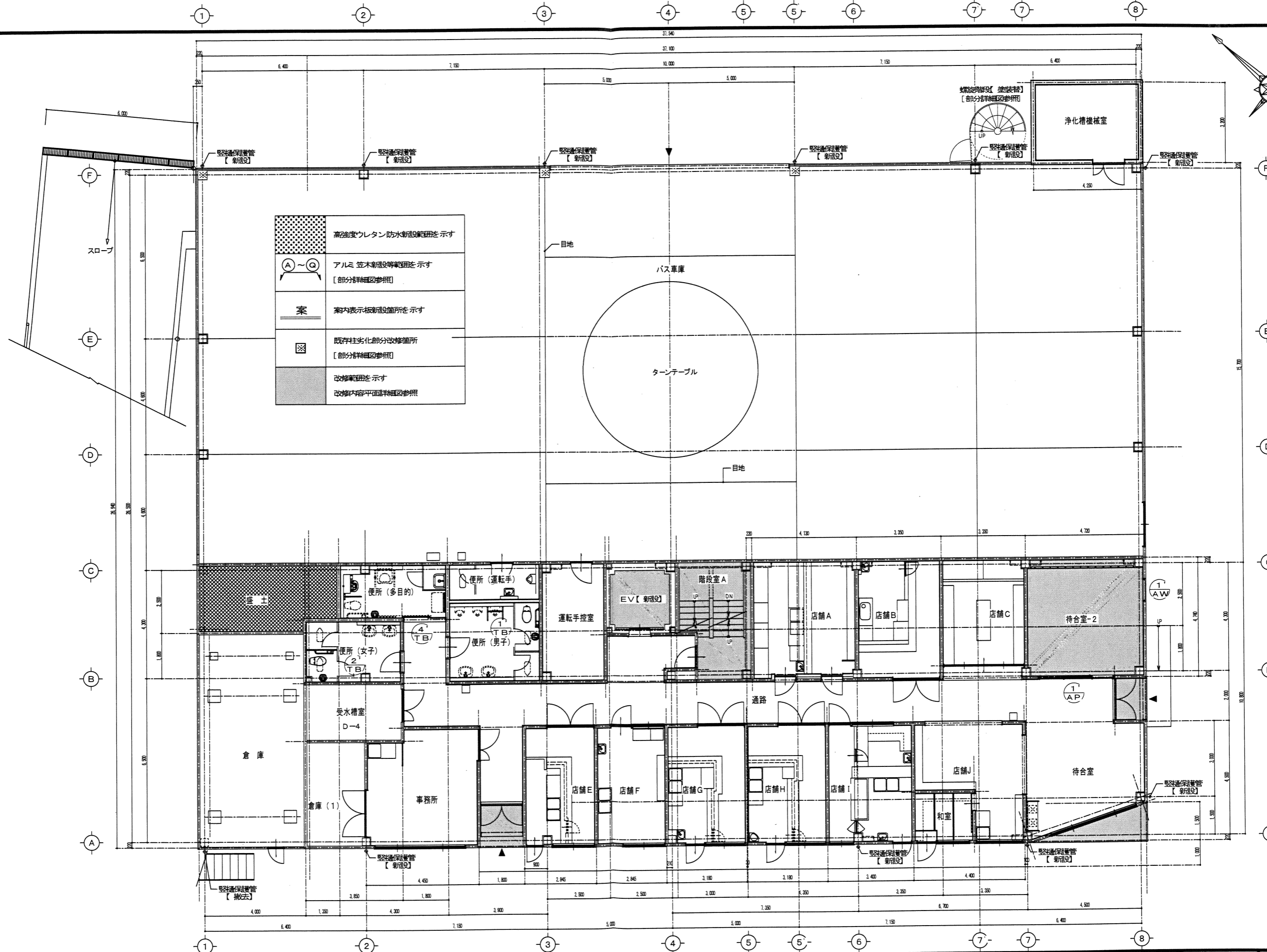
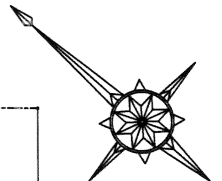


改修後



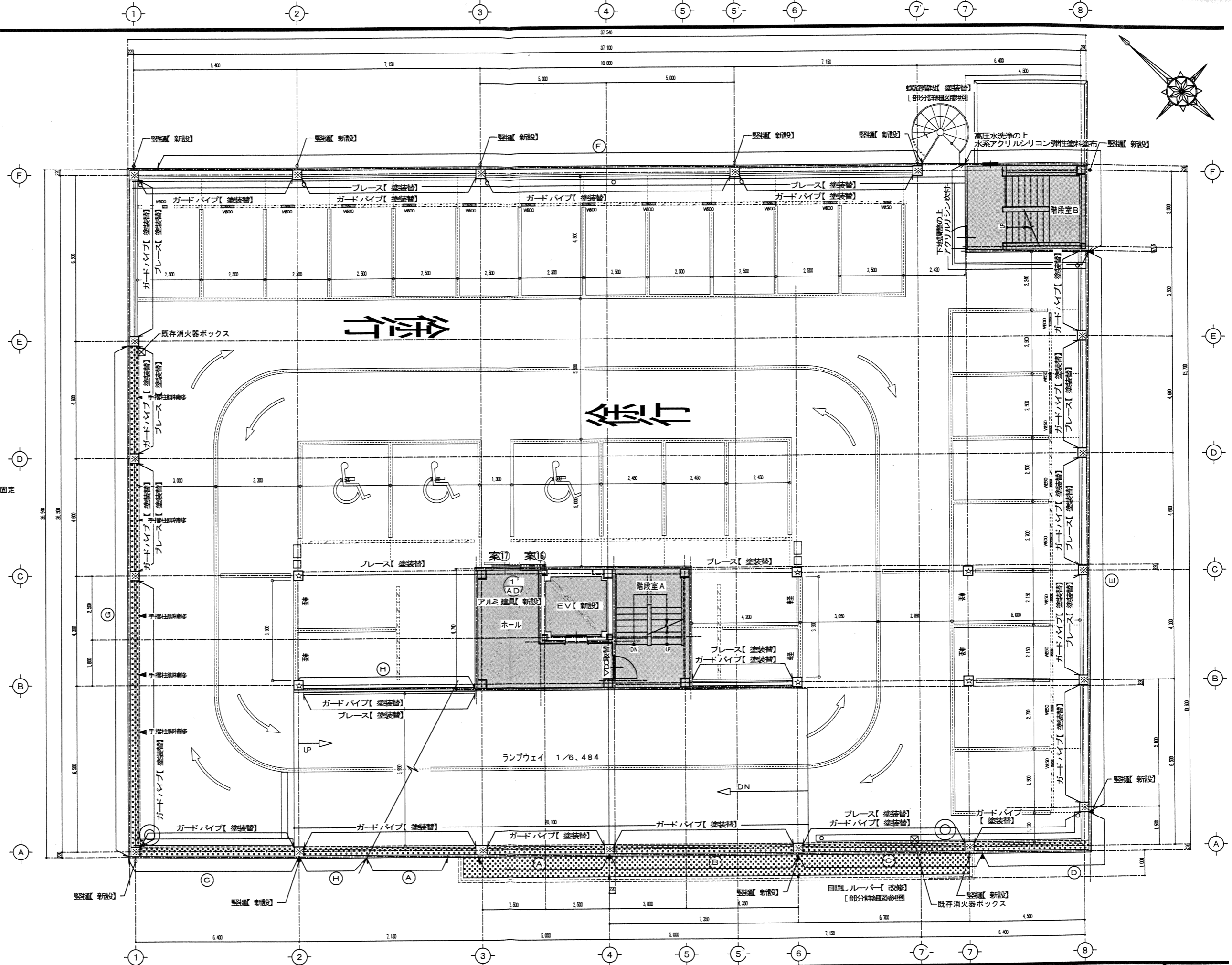
	高強度ウレタン防水新設箇所を示す
	アルミ 笠木新設等箇所を示す [部分詳細図参照]
	案内表示板新設箇所を示す
	既存柱劣化部分改修箇所 [部分詳細図参照]
	改修範囲を示す 改修内容平面詳細図参照

改修後

	高強度ウレタン防水新設新理を示す
(A)~(Q)	アルミ 笠木新設等範囲を示す [部分詳細図参照]
案	案内表示板新設箇所を示す
	既存柱劣化部分改修の上 弾性タイル吹付箇所を示す
	既存柱下部アクリルシン吹付 箇所を示す
	改修範囲を示す 改修内容平面詳細図参照
----	既存車タイヤ止既存のままを示す
	タイヤ止新設箇所を示す コンクリート製: 接着固定 150×150×V250・V600

- ・ 駐車区画ライン新設(矢印・文字共)
- ・ 駐車区画: 既存35台→改修後30台

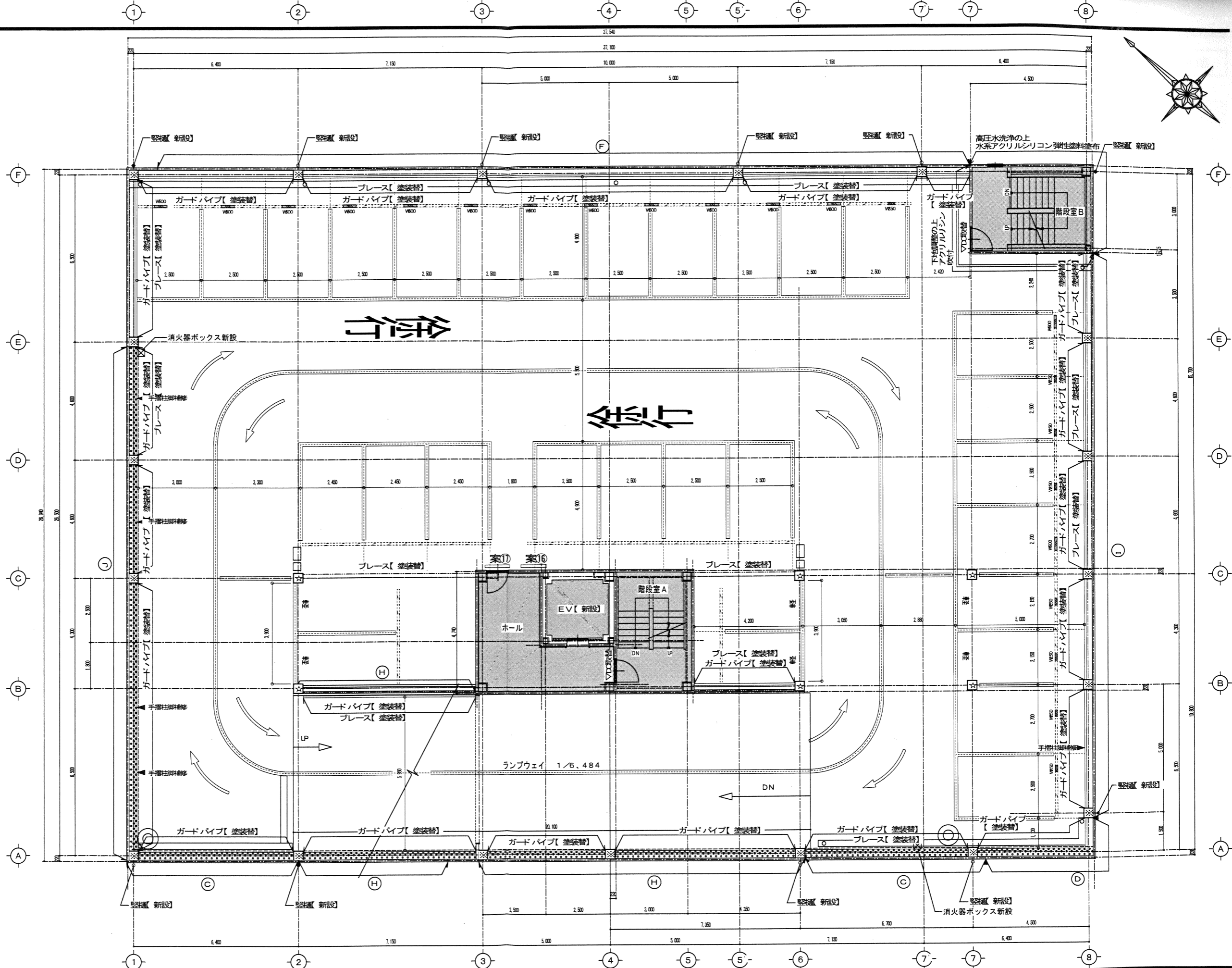
... 既存消火器ボックス、取付金物 (SUS) にて手摺りに固定



改修後

	高強度ウレタン防水新設範囲を示す
	アルミ笠木新設等範囲を示す [部分詳細図参照]
	案内表示板新設箇所を示す
	既存柱劣化部分補修の上 弾性タイル吹付箇所を示す
	既存柱下部アクリルリシン吹付 箇所を示す
	改修範囲を示す 改修内容平面詳細図参照
	既存車タイヤ止既存のままを示す
	タイヤ止新設箇所を示す コンクリート製: 接着固定 150×150×H50・W600

... 消火器ボックス新設 (消火器既存採用)
取付金物 (SUS) にて手摺りに固定

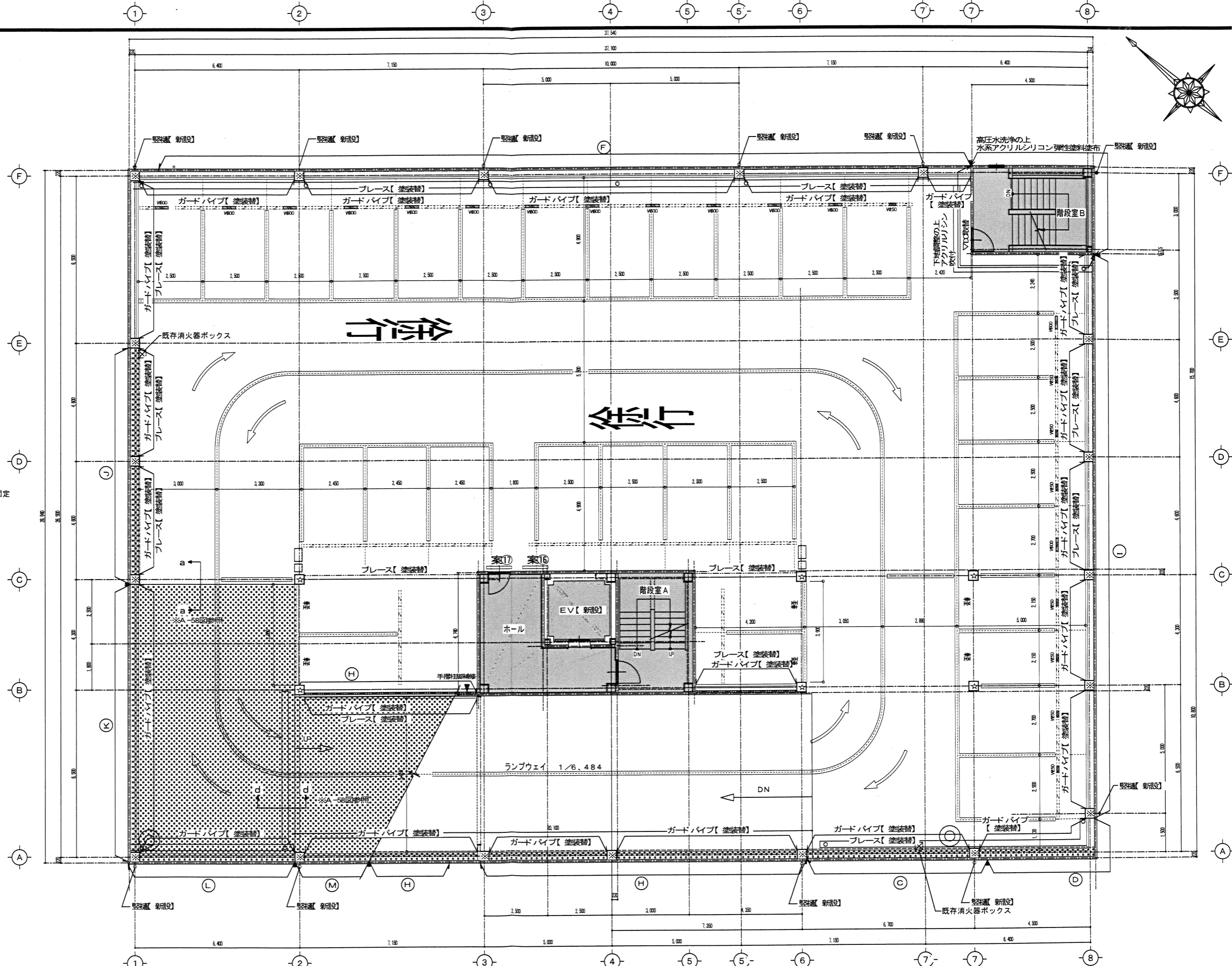


改修後

	高密度ウレタン防水新設範囲を示す
	アルミ笠木新設等範囲を示す [部分詳細図参照]
	案内表示板新設箇所を示す
	既存柱上部部分補修の上 弾性生タイヤ吹付箇所を示す
	既存柱下部アクリル樹脂吹付 箇所を示す
	改修範囲を示す 改修内容平面図詳細図参照
	既存車タイヤ止既存のままを示す
	タイヤ止新設箇所を示す コンクリート製: 接着固定 150×150×V250・V600

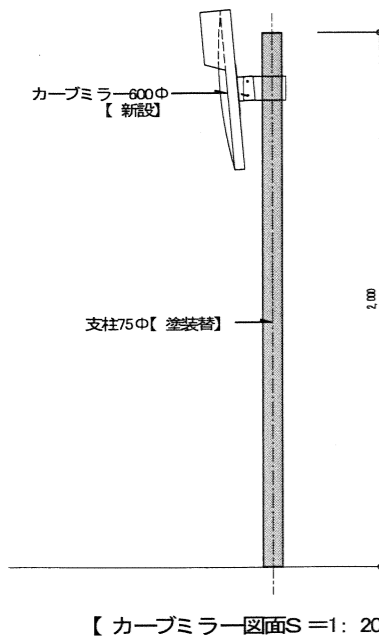
- ・ 駐車区画ライン新設(矢印・文字共)
- ・ 駐車区画: 既存35台→改修後31台

☒ ... 既存消火器ボックス、取付金物 (SUS) にて手摺りに固定

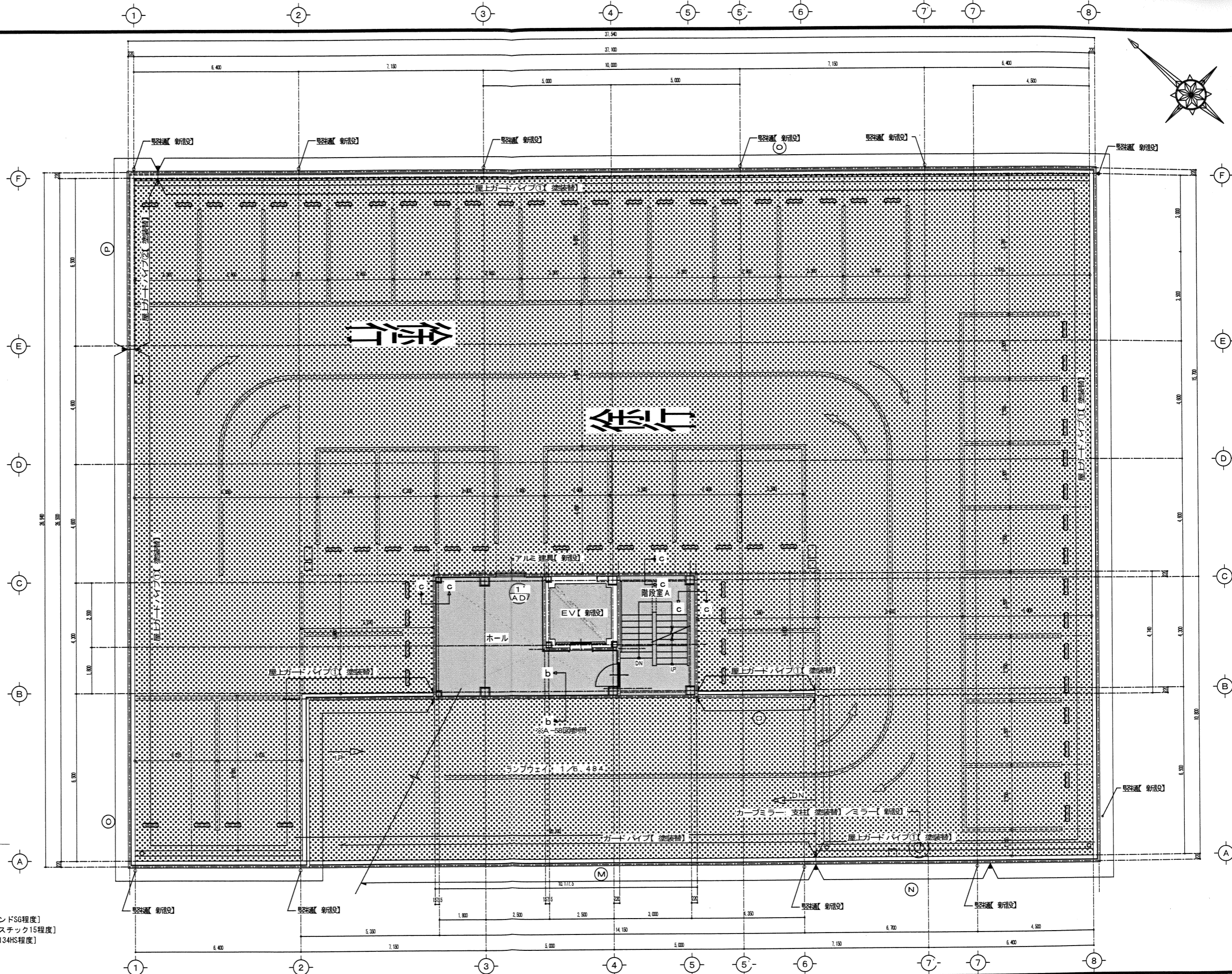


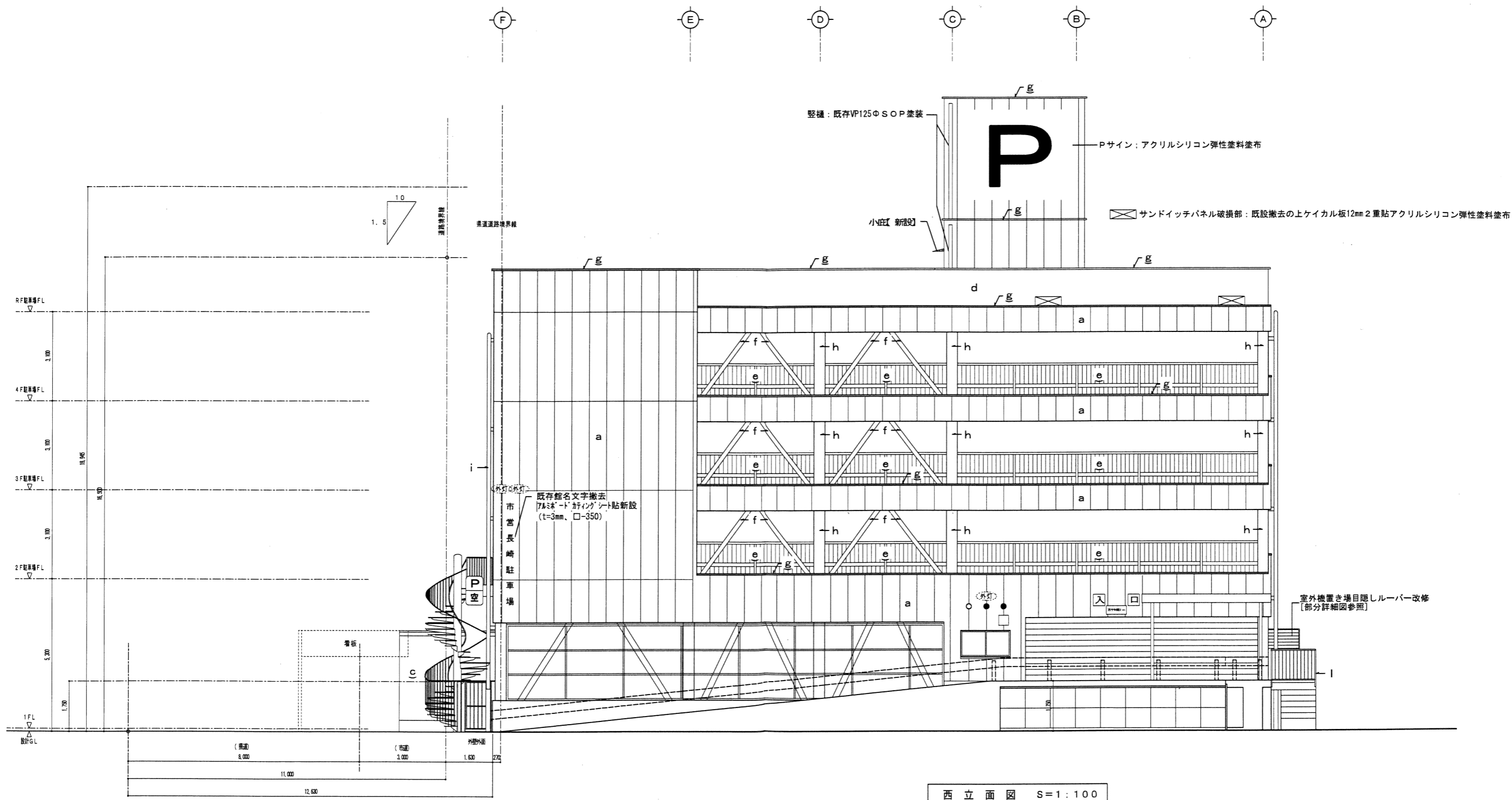
改修後

	高気密ウレタン防水新設箇所を示す
	アルミ笠木新設等範囲を示す [部分詳細図参照]
	案内表示板新設箇所を示す
	改修範囲を示す 改修内容平面詳細図参照
	車タイヤ止新設箇所を示す 接着固定タイプ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車区画ライン新設(矢印・文字共) ・ 駐車区画: 既存35台→改修後33台 	

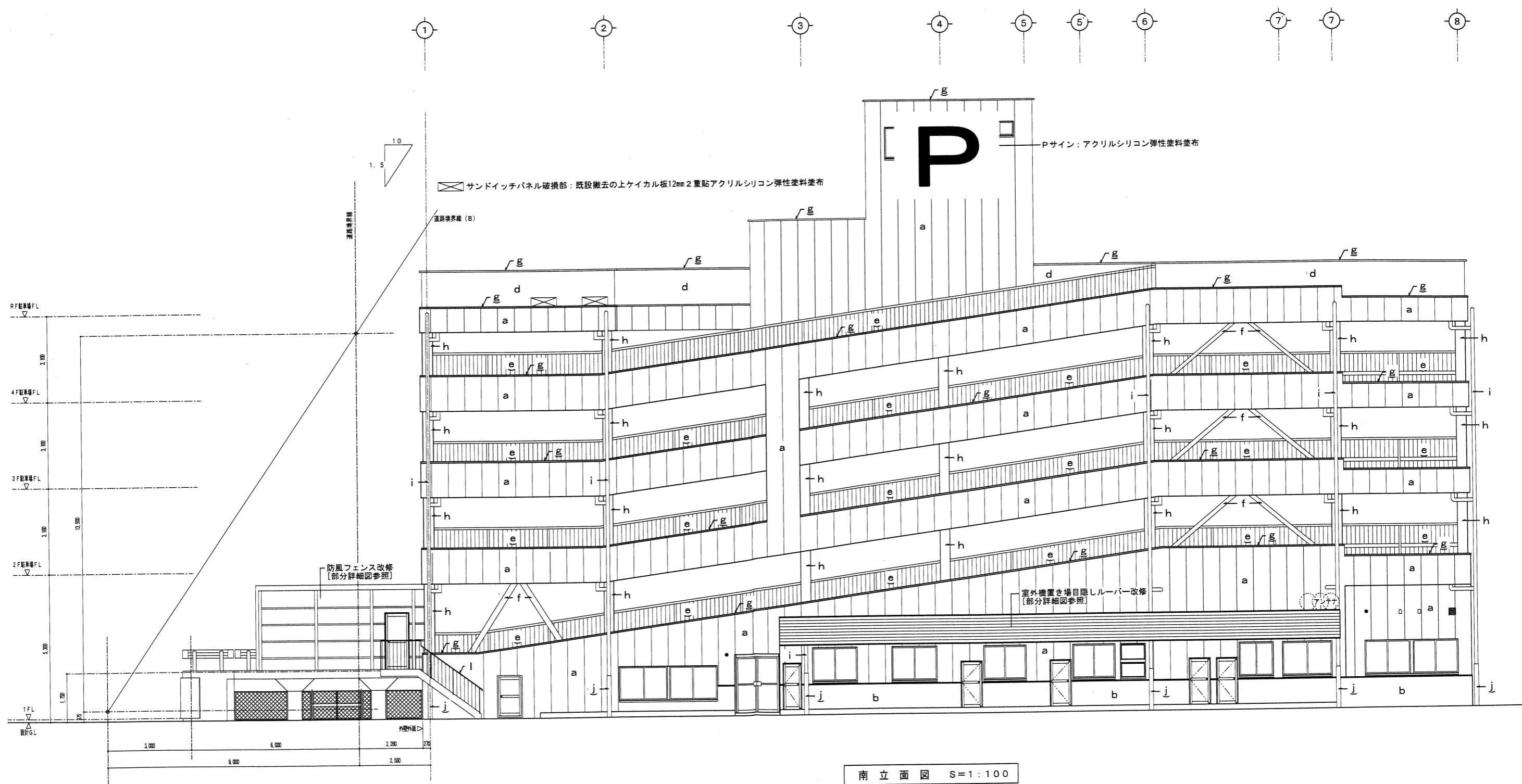


- 【塗装改修仕様】
- ① 既存支柱素地調整: ケレンR8種
 - ② 下塗: 悪素地面用浸透性エポキシシーラー[ラスボンドSG程度]
 - ③ 中塗: 浸透性厚膜形エポキシアルミ塗料[カーボマチック15程度]
 - ④ 上塗: 厚膜形ポリウレタン樹脂塗料[カーボライン134HS程度]
- []内は、参考品ジャパンカーボライン株式会社



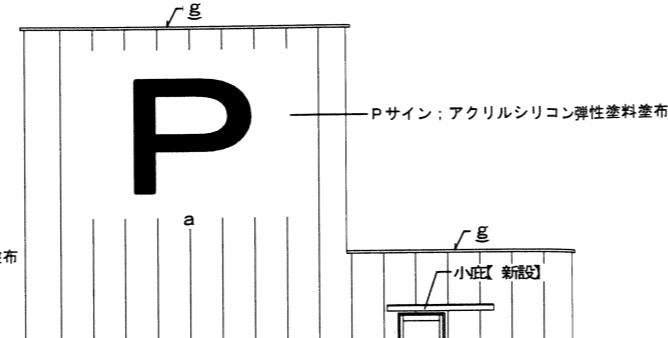
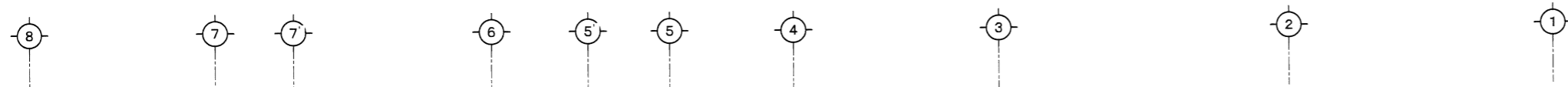


凡例	既存仕上【改修前】	【改修後】	凡例	既存仕上【改修前】	【改修後】
a	外壁: ALC版厚100の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)	g	笠木: PL1.6の上FE塗装仕上	既存笠木撤去の上アルミ笠木新設
b	内壁: コンクリート厚120の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)	h	柱型: ラスモルタルの上アクリルシリコン吹付	高圧水洗浄の上防水型複層塗材E塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)
c	外壁: CB厚150の上防水モルタル、弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布	i	縦樋: VP125φ	既設縦樋撤去後、カラーVP125φ新設
d	屋上手摺: サンドイッチパネル厚25の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布	j	保護管: GP (H=1500) FE塗装仕上	既設保護管撤去後、GP (H=1500) SOP塗装仕上新設
e	各階手摺: 鋼製手摺の上FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上	k	螺旋階段: FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上
f	ブレース: 鉄骨ブレースの上FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上	l	屋外階段: FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上

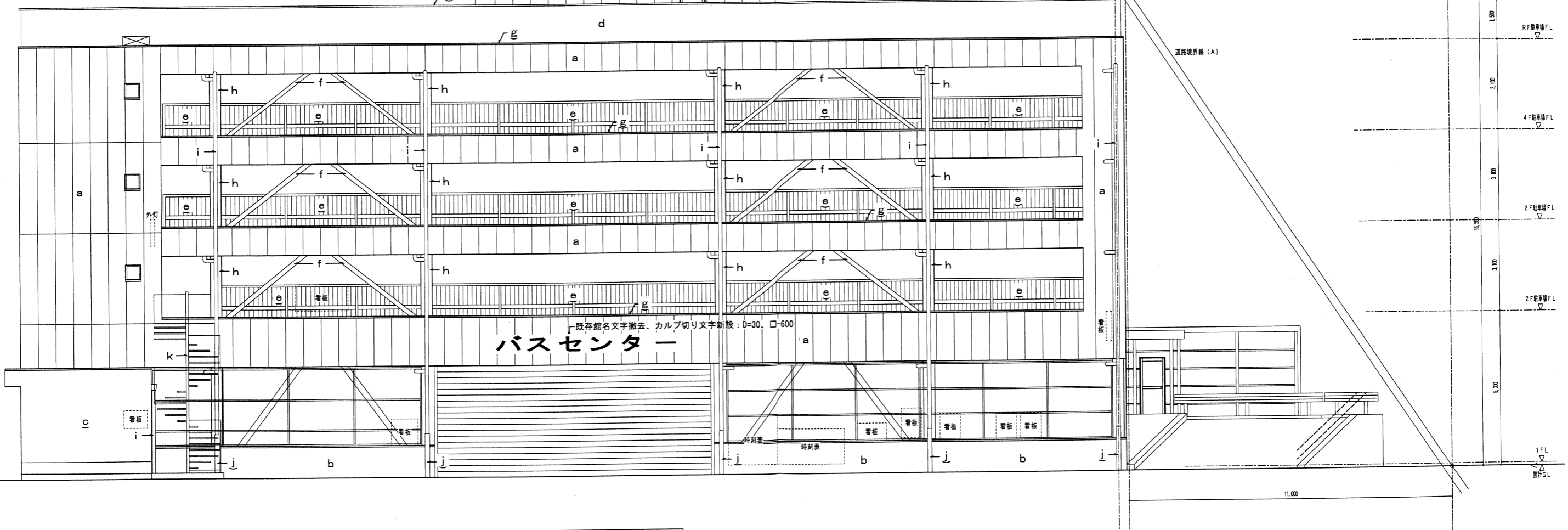


南立面図 S=1:100

凡例	既存仕上【改修前】	【改修後】	凡例	既存仕上【改修前】	【改修後】
a	外壁: ALC版厚100の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)	g	笠木: PL1.6の上FE塗装仕上	既存笠木撤去の上アルミ笠木新設
b	腰壁: コンクリート厚120の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)	h	柱型: ラスモルタルの上アクリルシリコン吹付	高圧水洗浄の上防水型複層塗材E塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)
c	外壁: CB厚150の上防水モルタル、弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布	i	壁柱: VP125φ	既設壁柱撤去後、カラーVP125φ新設
d	屋上手摺: サンドイッチパネル厚25の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布	j	保護管: GP (H=1500) FE塗装仕上	既設保護管撤去後、GP (H=1500) SOP塗装仕上新設
e	各階手摺: 鋼製手摺の上FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上	k	螺旋階段: FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上
f	ブレース: 鉄骨ブレースの上FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上	l	屋外階段: FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上



☒ サンドイッチパネル破損部: 既設撤去の上ケイカル板12mm 2重貼アクリルシリコン弾性塗料塗布



北立面図 S=1:100

凡例	既存仕上【改修前】	【改修後】	凡例	既存仕上【改修前】	【改修後】
a	外壁: ALC版厚100の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)	g	笠木: PL1.6の上FE塗装仕上	既存笠木撤去の上アルミ笠木新設
b	腰壁: コンクリート厚120の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)	h	柱型: ラスモルタルの上アクリルシリコン吹付	高圧水洗浄の上防水型複層塗材E塗布 (クラック補修共※クラック補修については別図参照)
c	外壁: CB厚150の上防水モルタル、弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布	i	縦樋: VP125φ	既設縦樋撤去後、カラーVP125φ新設
d	屋上手摺: サンドイッチパネル厚25の上弾性タイル吹付仕上	高圧水洗浄の上水系アクリルシリコン弾性塗料塗布	j	保護管: GP (H=1500) FE塗装仕上	既設保護管撤去後、GP (H=1500) SOP塗装仕上新設
e	各階手摺: 鋼製手摺の上FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上	k	螺旋階段: FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上
f	ブレース: 鉄骨ブレースの上FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上	l	屋外階段: FE塗装仕上	既存ケレンの上厚膜形ポリウレタン塗料仕上